

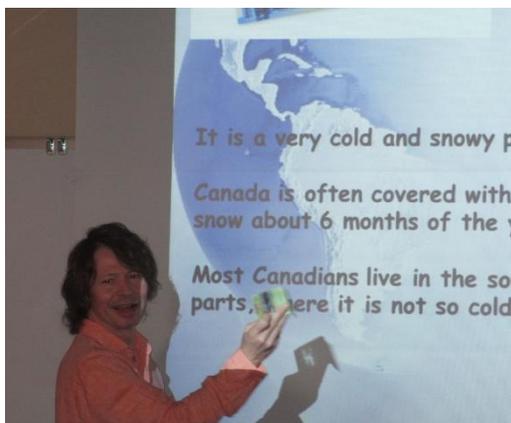
◎迫る 31 日の申し込み締め切り

マギル大短期英語研修最終説明会

10月22日(水)12:10～ 人文学部

第3回説明会は、理、工、教育学部からも多数参加

カナダ・マギル大の英語研修の第3回説明会が8日昼、茨城大学人文学部で開かれた。10月31日の最終申し込み締切日を意識して開かれたもので、人文学部、理学部、工学部、教育学部から約20人が参加、シュミット先生、シャノン先生の説明に聞き入っていた。申し込み期限が迫っているため、提出する誓約書の中身など参加を念頭に置いた真剣な質問が相次いだ。



冒頭、短期留学の責任者の人文学部の古賀先生が、「英語力をパワーアップする絶好の機会、ぜひ参加を」との開会の挨拶をした。

これに続き、カナダ出身のシュミット先生が、研修の特徴や取得できる4単位のほか、最低気温がマイナス20度以下となるモントリオールならで

はの防寒対策などの留意点を説明した。

来年の参加者の助けになれば、とこの2-3月に同研修に参加した学生3人も出席し、困ったことや注意点などを解説。「55万円は高い気がするが、得られるものの大きさを考えるとそう高くはない」、「大学へバスで登校したが、停留所のアナウンスもないので利用には、十分注意を」などのアドバイスが聞かれた。



参加費用は、航空券（20万円）、授業料（15万円）、4週間のホームステイ（15万円）で計50万円、帰国の際のナイアガラ訪問・トロント1日観光ツアーに参加すると5万円追加となる。

申し込みは、10月31日にまでに申込書を提出するとともに申込金（2万円）を所定の銀行口座へ振り込む。連絡先は、人文学部 古賀純一郎 kogaj@mx.ibaraki.ac.jp